

串カツ共有ソース 2度漬け禁止

串カツ 2度漬 禁止

K2K
協会公式
ルール

1



まずは、手洗い
アルコール消毒
除菌するべし

感染予防対策にて、除菌の徹底をします。

2



共有のソースに、
串カツを漬ける
のは最初の
1度きり。

3



ソースを漬けて
から取り皿に
置くべし
(この時に、取皿にソースを溜める)

感染予防の対策からキャベツは、共有ソースにつけてはならない。
ソース、塩などで既に汚れた取り皿に一度置いてしまった串カツは、共有ソースが汚
れてしまうので漬ける事は禁止。

4



お塩、調味料
などは、
取り皿の上で
降るべし

揚がってきた串カツを置くトレイの上には、塩、調味料などを振りかけでは、ならない。
串カツに付きそれが、共有ソースを汚してしまうから。

5



共有のソースを
けっして汚して
はいけない

店主のごだわりがこもった唯一無二の共有のソースには、1度漬けの串カツのみ漬け
る事が許される。感染予防対策にて、キャベツでソースを取り皿にすぐ一度漬けも
禁止とする。

なお1度目に漬けた串カツで取り皿にソースを溜める新たなルールを推奨する。

6



揚がってきた
串カツは、
温かいうちに
食べるべし

一串入魂の串カツを、食材、職人への感謝とリスクベクトルを、そして最高の揚げたての
串カツを召し上がって下さい。

7



食べ終わった
串は、自分の
串入れに
入れるべし

周りへの配慮、マナーとして取り皿やトレイには、食べ終わった串は、置いてはいけ
ない。1本の串カツの完結は、串入れに入れて終了になる。

8



食べ方ルールを
知らない人には
優しく教えて
あげるべし

店の楽しい空気感は、お客様同士が作り上げる物だと考えます。
串カツを食べる人全てが幸せの共有をしましょう。



串カツを食べた後は 串カツ検定に挑戦しよう！

© Japan Kushikatsu Association All Rights Reserved.

